資料１６４

職員アンケート（集計速報）

園A

年齢

区分	～25歳	26～35歳	36～45歳	46～55歳	56歳～	-	（空欄）	計
件数	1	8	7	11	12	0	0	39

職種

区分	A正規	A任期付	Aその他	B正規	Bその他	(-)正規	(-)任期付	(-)その他	A(-)	B(-)	-	（空欄）	計
件数	11	3	2	4	12	2	3	1	0	0	0	1	39

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未	10年以上	-	（空欄）	計
件数	5	11	12	9	2	0	0	39

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	13	2	0	0	2	4	18	39

小金井

区分	A-1年未満	A-1年以上3年未	A-3年以上5年未	A-5年以上10年	A-10年以上20年	A-20年以上30年	A-30年以上	B-1年未満	B-1年以上3年未	B-3年以上5年未	B-5年以上10年	B-10年以上20年	B-20年以上30年	B-30年以上	(-)1年未満	(-)1年以上3年	(-)3年以上5年	(-)5年以上10年	(-)10年以上20	(-)20年以上30	(-)30年以上	A(-)	B(-)	（空欄）	計
件数	0	2	2	4	4	2	1	3	3	2	2	3	0	2	0	1	2	2	1	0	1	0	0	2	39

小金井

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	12	4	2	0	2	2	17	39

小金井

区分	なし	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未	10年以上20年未	20年以上30年未	30年以上	（空欄）	計
件数	21	5	0	2	3	3	2	0	3	39

その園

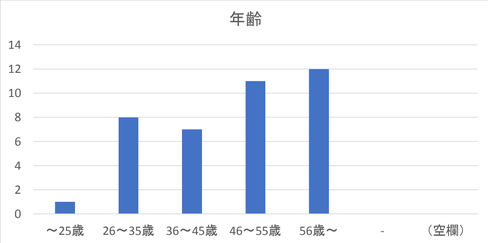
区分	他市公立保育園	他市公立保育園	他市私立保育園	他市私立保育園	小金井市私立保	小金井市私立保	その他の保育施	-	（空欄）	複数回答	計
件数	3	2	7	0	0	0	2	1	24	0	39

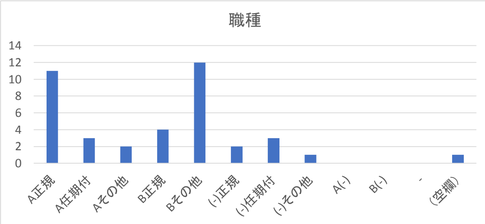
公立保

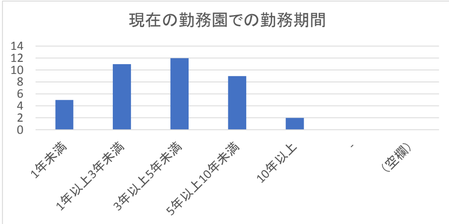
区分	勤務日数・時間	給与等が希望に	正規職員採用を	パート・非常勤	施設の運営方針	自身のキャリアア	研修等の教育プ	家庭の状況にな	その他	-	（空欄）	計
件数	18	7	16	8	4	11	2	12	7	0	1	86

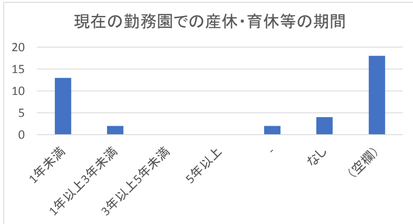
子ども

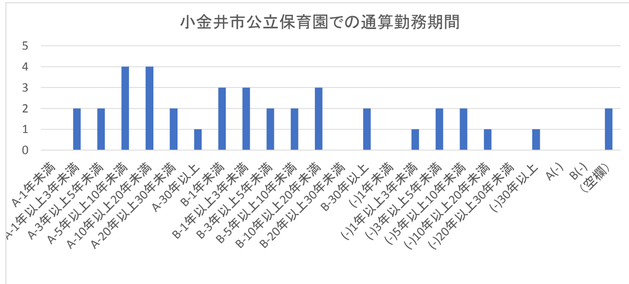
区分	保育内容	保育士の園児へ	保育士の父母へ	給食の内容	保育行事	保育士の人数	保育士の経験・	保育室の面積	施設・設備	園庭	保育理念「子と	学校教育への対	周辺環境	地域との連携	異年齢保育	障がい児保育へ	保育料	保育日時（月～	1-18全て	その他	（空欄）	計
件数	19	18	9	5	6	17	15	7	8	7	6	3	8	6	4	6	4	3	5	2	2	160

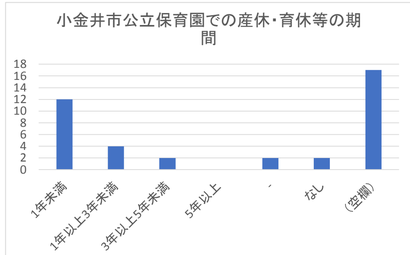


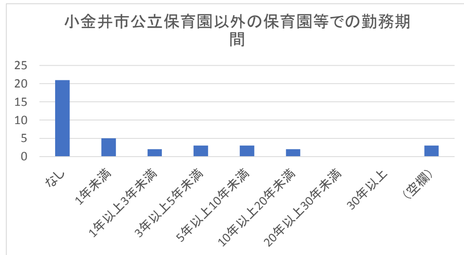


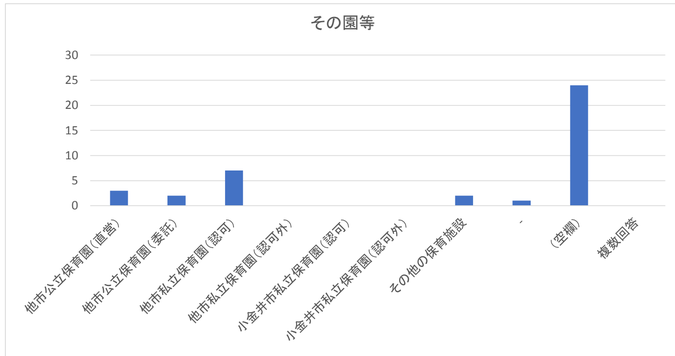


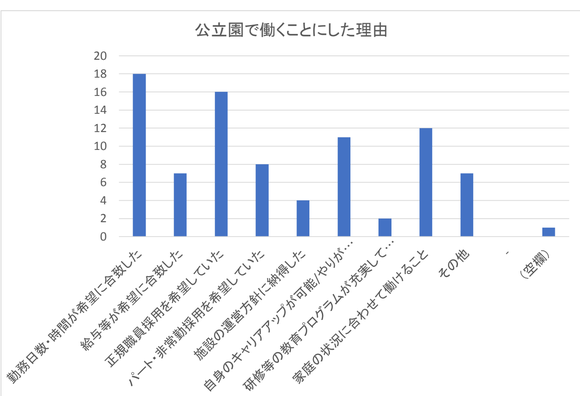


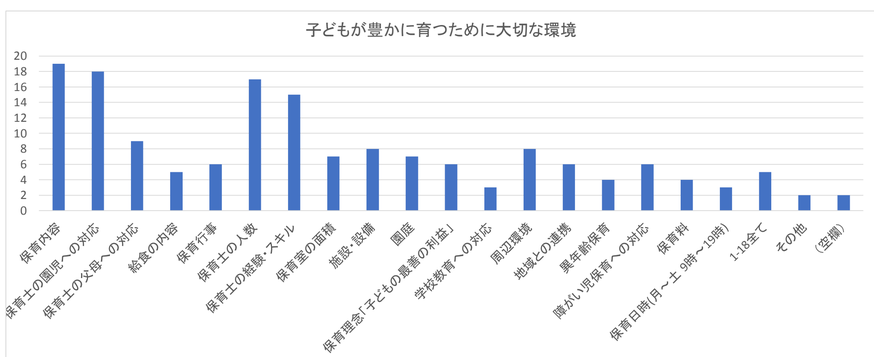












園B

年齢

区分	～25歳	26～35歳	36～45歳	46～55歳	56歳～	-	（空欄）	計
件数	1	6	7	6	8	1	1	30

職種

区分	A正規	A任期付	Aその他	B正規	Bその他	(-)正規	(-)任期付	(-)その他	A(-)	B(-)	-	（空欄）	計
件数	8	1	1	1	13	2	1	0	2	0	1	0	30

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	-	（空欄）	計
件数	7	5	4	9	3	1	1	30

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	10	0	3	0	2	2	13	30

小金井

区分	A-1年未満	A-1年以上3年未満	A-3年以上5年未満	A-5年以上10年未満	A-10年以上20年未満	A-20年以上30年未満	A-30年以上	B-1年未満	B-1年以上3年未満	B-3年以上5年未満	B-5年以上10年未満	B-10年以上20年未満	B-20年以上30年未満	B-30年以上	(-)1年未満	(-)1年以上3年未満	(-)3年以上5年未満	(-)5年以上10年未満	(-)10年以上20年未満	(-)20年以上30年未満	(-)30年以上	A(-)	B(-)	（空欄）	計
件数	1	0	0	3	4	1	2	2	2	1	2	4	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	3	30

小金井

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	10	3	2	0	1	2	12	30

小金井

区分	なし	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	（空欄）	計
件数	16	2	3	2	4	0	0	0	3	30

その園

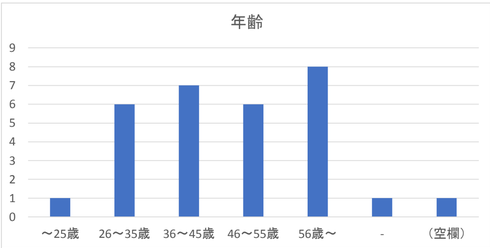
区分	他市公立保育園	他市公立保育園	他市私立保育園	他市私立保育園	小金井市私立保	小金井市私立保	その他の保育施	-	（空欄）	複数回答	計
件数	3	0	3	1	0	0	1	1	19	2	30

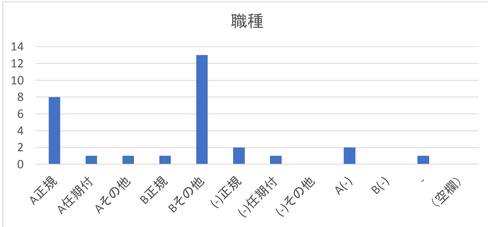
公立保

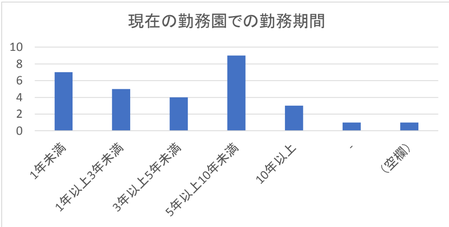
区分	勤務日数・時間	給与等が希望に	正規職員採用を	パート・非常勤	施設の運営方針	自身のキャリア	研修等の教育プ	家庭の状況に合	その他	-	（空欄）	計
件数	11	4	11	6	6	7	1	7	2	0	0	55

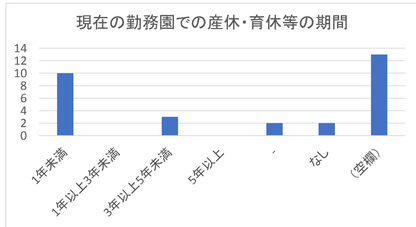
子ども

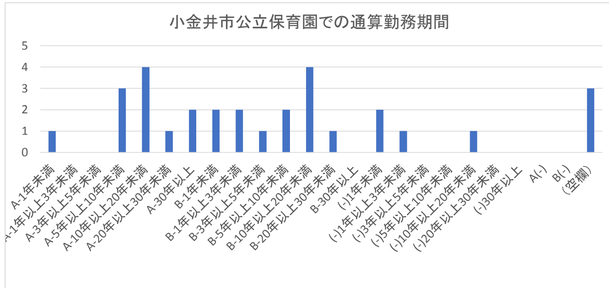
区分	保育内容	保育士の園児へ	保育士の父母へ	給食の内容	保育行事	保育士の人数	保育士の経験・	保育室の面積	施設・設備	園庭	保育理念「子と	学校教育への	周辺環境	地域との連携	異年齢保育	障がい児保育へ	保育料	保育日時（月～	1-18全て	その他	（空欄）	計
件数	15	15	8	8	3	11	12	2	2	5	7	2	6	5	5	5	0	0	5	3	0	119

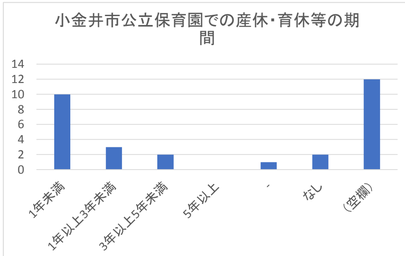


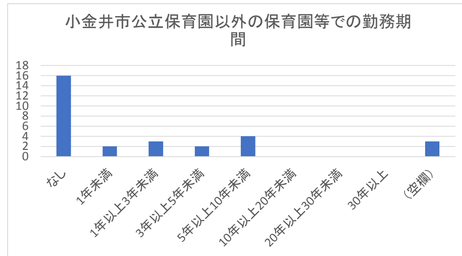


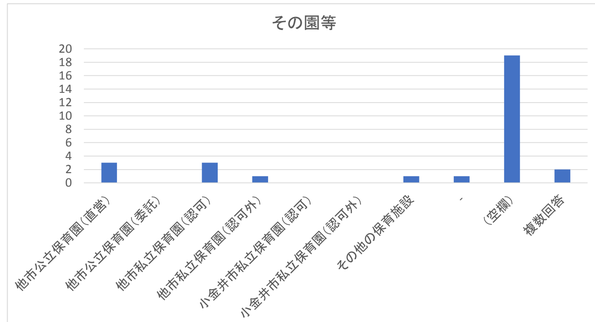


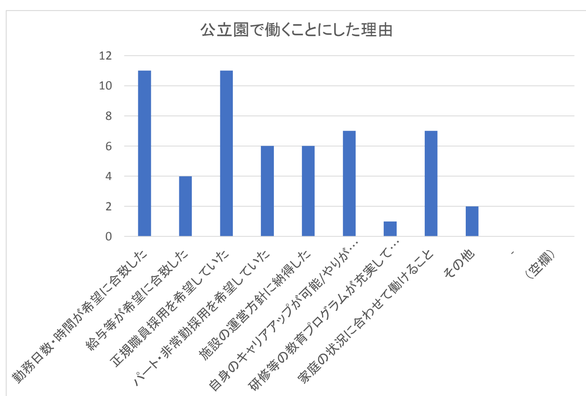


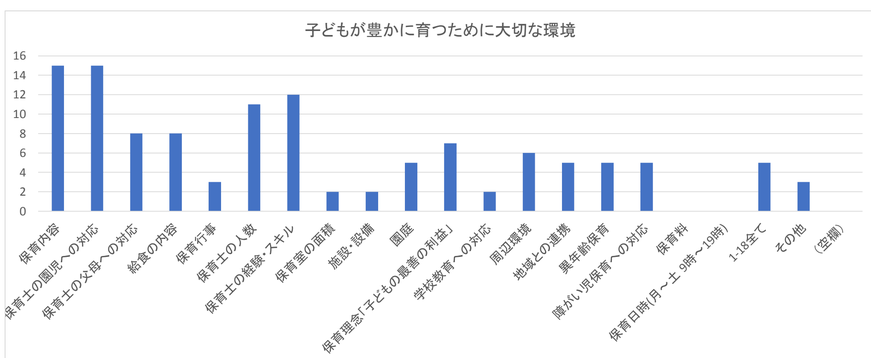












園C

年齢

区分	～25歳	26～35歳	36～45歳	46～55歳	56歳～	-	（空欄）	計
件数	0	11	9	15	2	0	2	39

職種

区分	A正規	A任期付	Aその他	B正規	Bその他	(-)正規	(-)任期付	(-)その他	A(-)	B(-)	-	（空欄）	計
件数	15	2	2	3	11	1	3	1	0	0	0	1	39

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未	10年以上	-	（空欄）	計
件数	7	9	9	9	2	0	3	39

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	13	2	0	0	2	0	22	39

小金井

区分	A-1年未満	A-1年以上3年未	A-3年以上5年未	A-5年以上10年	A-10年以上20年	A-20年以上30年	A-30年以上	B-1年未満	B-1年以上3年未	B-3年以上5年未	B-5年以上10年	B-10年以上20年	B-20年以上30年	B-30年以上	(-)1年未満	(-)1年以上3年	(-)3年以上5年	(-)5年以上10年	(-)10年以上20	(-)20年以上30	(-)30年以上	A(-)	B(-)	（空欄）	計
件数	1	0	0	6	4	1	1	2	4	2	1	2	1	0	2	1	1	2	1	2	0	2	0	3	39

小金井

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	12	3	1	0	2	0	21	39

小金井

区分	なし	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未	10年以上20年	20年以上30年	30年以上	（空欄）	計
件数	25	1	3	2	3	1	0	2	2	39

その園

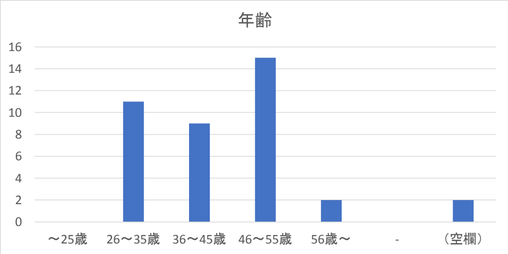
区分	他市公立保育園	他市公立保育園	他市私立保育園	他市私立保育園	小金井市私立保	小金井市私立保	その他の保育施	-	（空欄）	複数回答	計
件数	5	0	3	2	1	0	0	0	27	1	39

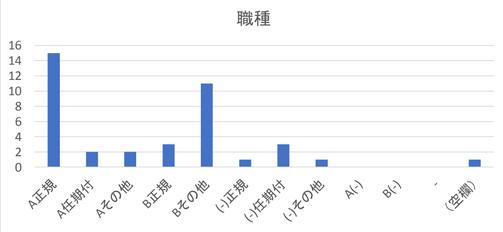
公立保

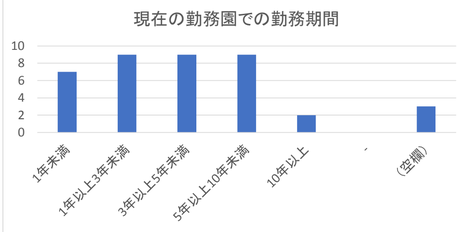
区分	勤務日数・時間	給与等が希望に	正規職員採用を	パート・非常勤	施設の運営方針	自身のキャリア	研修等の教育プ	家庭の状況にそ	その他	-	（空欄）	計
件数	13	9	17	5	1	11	1	8	4	0	1	70

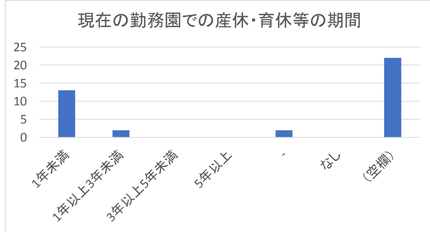
子ども

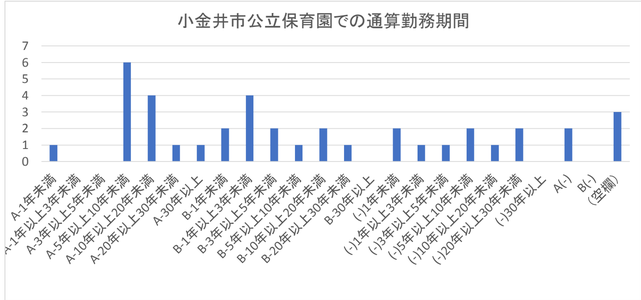
区分	保育内容	保育士の園児へ	保育士の父母へ	給食の内容	保育行事	保育士の人数	保育士の経験・	保育室の面積	施設・設備	園庭	保育理念「子と	学校教育への対	周辺環境	地域との連携	異年齢保育	障がい児保育へ	保育料	保育日時(月～	1-18全て	その他	（空欄）	計
件数	25	21	14	12	4	14	15	5	6	7	8	2	5	3	3	4	2	2	5	2	3	162

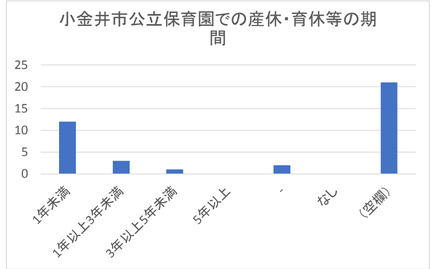


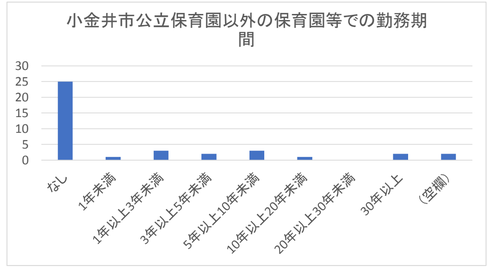


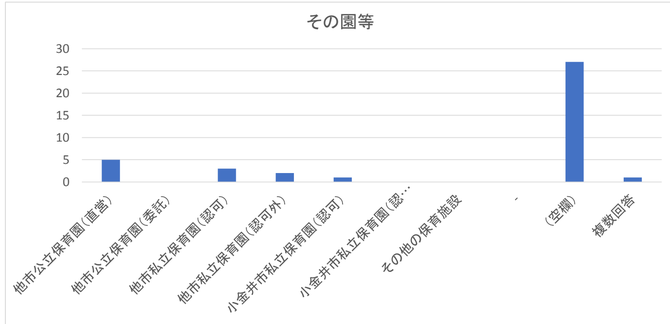


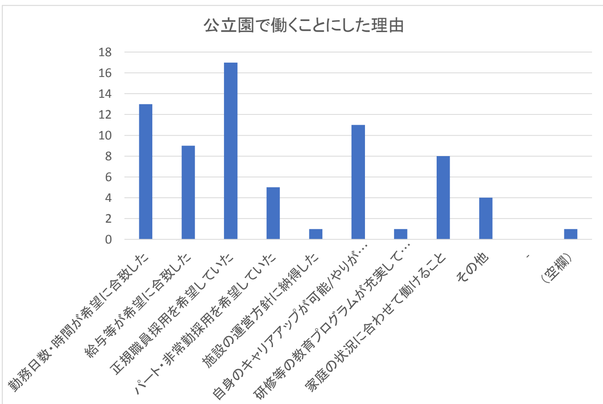


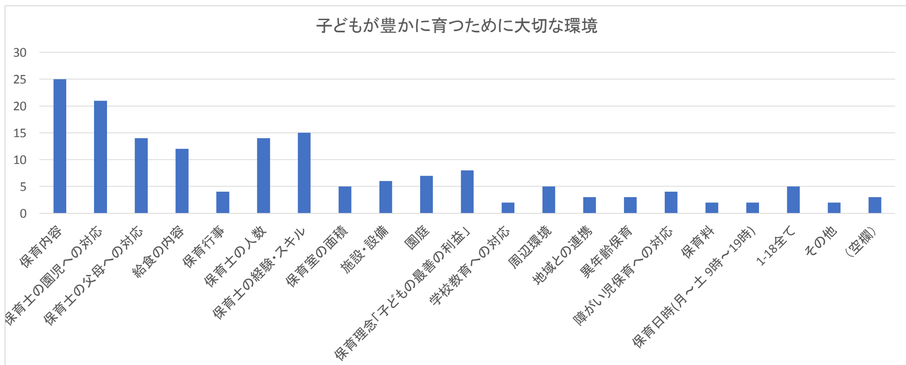












園D

年齢

区分	～25歳	26～35歳	36～45歳	46～55歳	56歳～	-	（空欄）	計
件数	0	7	10	12	7	0	0	36

職種

区分	A正規	A任期付	Aその他	B正規	Bその他	(-)正規	(-)任期付	(-)その他	A(-)	B(-)	-	（空欄）	計
件数	9	4	6	4	8	0	2	1	0	2	0	0	36

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未	10年以上	-	（空欄）	計
件数	5	14	13	3	1	0	0	36

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	11	1	0	0	0	4	20	36

小金井

区分	A-1年未満	A-1年以上3年未	A-3年以上5年未	A-5年以上10年	A-10年以上20年	A-20年以上30年	A-30年以上	B-1年未満	B-1年以上3年未	B-3年以上5年未	B-5年以上10年	B-10年以上20年	B-20年以上30年	B-30年以上	(-)1年未満	(-)1年以上3年	(-)3年以上5年	(-)5年以上10年	(-)10年以上20	(-)20年以上30	(-)30年以上	A(-)	B(-)	（空欄）	計
件数	3	1	3	4	3	1	1	1	4	2	2	2	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	3	36

小金井

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	9	7	0	0	0	4	16	36

小金井

区分	なし	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未	10年以上20年	20年以上30年	30年以上	（空欄）	計
件数	21	2	4	2	4	1	0	0	2	36

その園

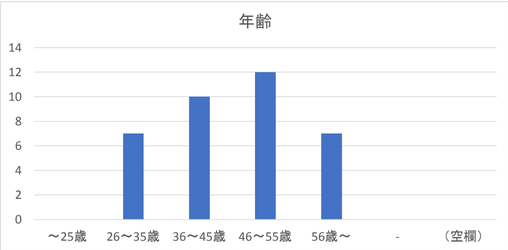
区分	他市公立保育園	他市公立保育園	他市市私立保育園	他市私立保育園	小金井市私立保	小金井市私立保	その他の保育施	-	（空欄）	複数回答	計
件数	2	0	6	1	1	0	3	0	22	1	36

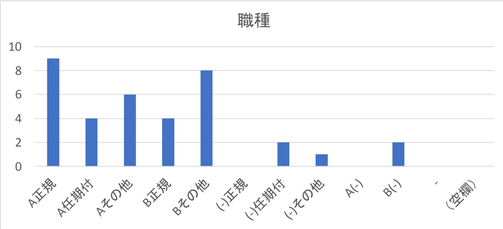
公立保

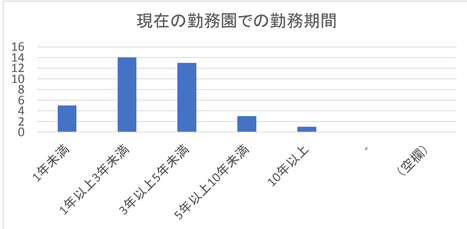
区分	勤務日数・時間	給与等が希望に	正規職員採用を	パート・非常勤	施設の運営方針	自身のキャリア	研修等の教育プ	家庭の状況にそ	その他	-	（空欄）	計
件数	13	1	12	8	4	11	4	8	6	0	0	67

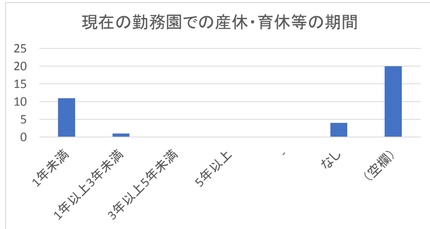
子ども

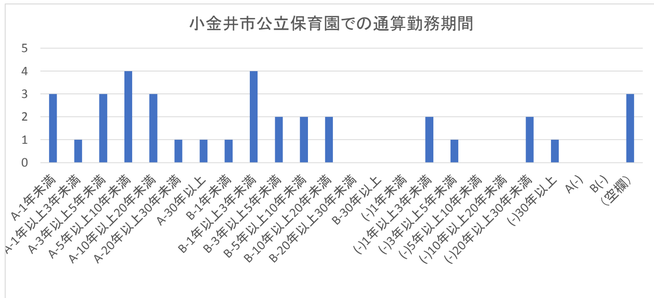
区分	保育内容	保育士の園児へ	保育士の父母へ	給食の内容	保育行事	保育士の人数	保育士の経験・	保育室の面積	施設・設備	園庭	保育理念「子と	学校教育への対	周辺環境	地域との連携	異年齢保育	障がい児保育へ	保育料	保育日時(月～	1-18全て	その他	（空欄）	計
件数	24	20	10	10	5	13	12	2	6	6	7	0	4	5	2	7	0	1	4	1	0	139

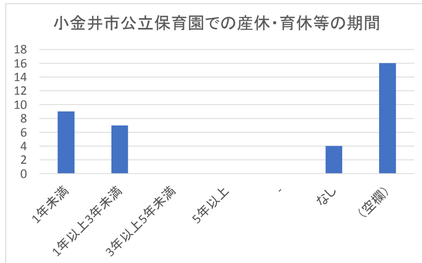


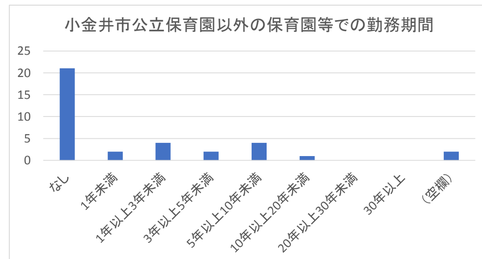


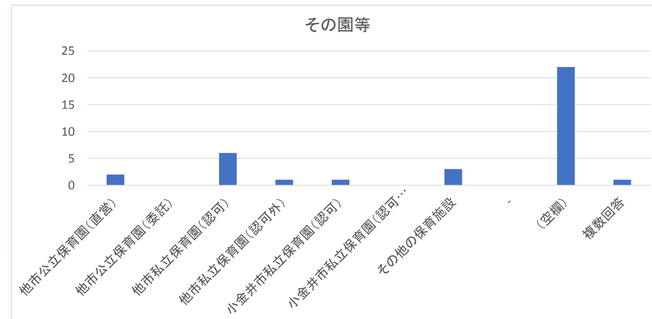


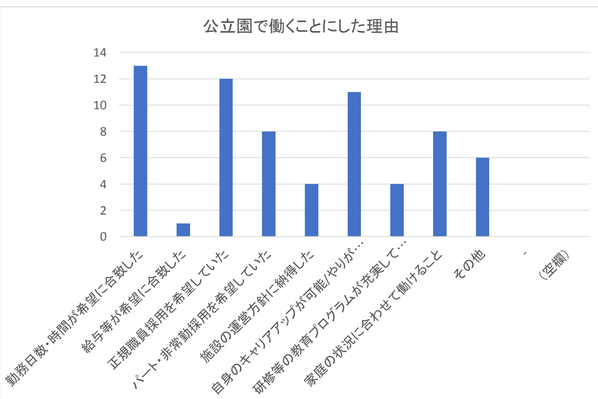


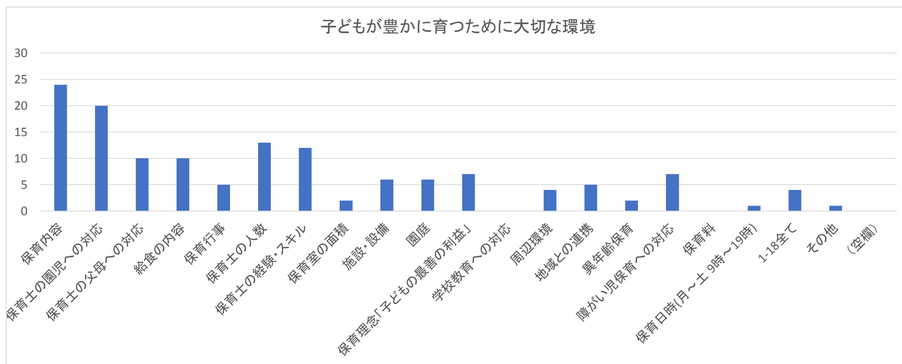












園E

	区分	件数
年齢	～25歳	1
	26～35歳	4
	36～45歳	0
	46～55歳	2
	56歳～	2
	-	0
	（空欄）	16
	計	25

	区分	件数
職種	A正規	0
	A任期付	0
	Aその他	0
	B正規	2
	Bその他	5
	(-)正規	0
	(-)任期付	0
	(-)その他	0
	A(-)	0
	B(-)	0
	-	0
	（空欄）	18
	計	25

	区分	件数
現在の	1年未満	5
	1年以上3年未満	1
	3年以上5年未満	1
	5年以上10年未満	0
	10年以上	0
	-	0
	（空欄）	18
	計	25

	区分	件数
現在の	1年未満	2
	1年以上3年未満	0
	3年以上5年未満	0
	5年以上	0
	-	2
	なし	0
	（空欄）	21
	計	25

	区分	件数
小金井	A-1年未満	0
	A-1年以上3年未満	0
	A-3年以上5年未満	0
	A-5年以上10年未満	0
	A-10年以上20年未満	0
	A-20年以上30年未満	0
	A-30年以上	0
	B-1年未満	3
	B-1年以上3年未満	0
	B-3年以上5年未満	0
	B-5年以上10年未満	1
	B-10年以上20年未満	1
	B-20年以上30年未満	0
	B-30年以上	0
	(-)1年未満	0
	(-)1年以上3年未満	0
	(-)3年以上5年未満	0
	(-)5年以上10年未満	0
	(-)10年以上20年未満	0
	(-)20年以上30年未満	0
	(-)30年以上	0
	A(-)	0
	B(-)	0
	（空欄）	20
	計	25

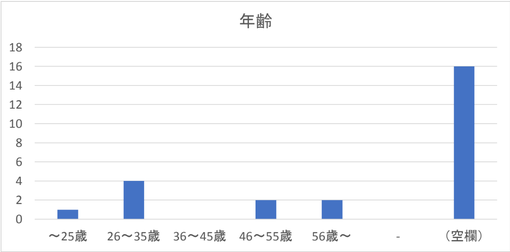
	区分	件数
小金井	1年未満	2
	1年以上3年未満	0
	3年以上5年未満	0
	5年以上	0
	-	2
	なし	0
	（空欄）	21
	計	25

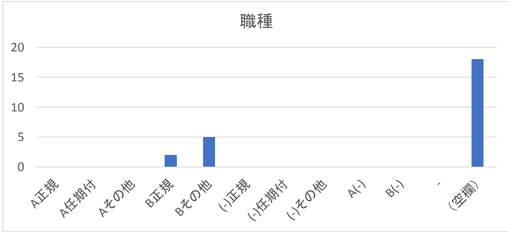
	区分	件数
小金井	なし	3
	1年未満	0
	1年以上3年未満	2
	3年以上5年未満	0
	5年以上10年未満	1
	10年以上20年未満	0
	20年以上30年未満	0
	30年以上	0
	（空欄）	19
	計	25

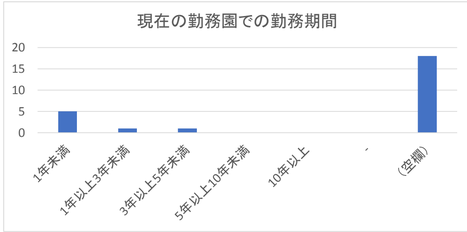
	区分	件数
その園	他市公立保育園	2
	他市公立保育園	0
	他市私立保育園	1
	他市私立保育園	0
	他市私立保育園	0
	小金井市私立保	0
	小金井市私立保	0
	その他の保育施	0
	-	0
	（空欄）	22
	複数回答	0
	計	25

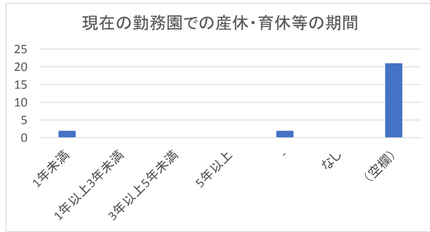
	区分	件数
公立保	勤務日数・時間	11
	給与等が希望に	6
	正規職員採用を	6
	パート・非常勤	4
	施設の運営方針	0
	自身のキャリア	11
	研修等の教育プ	1
	家庭の状況にな	3
	その他	3
	-	0
	（空欄）	0
	計	45

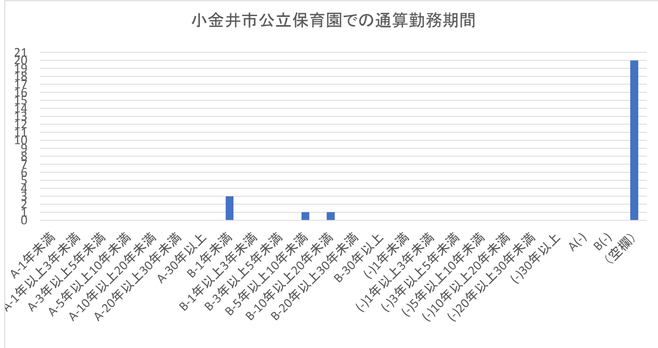
	区分	件数
子ども	保育内容	12
	保育士の園児へ	16
	保育士の父母へ	11
	給食の内容	7
	保育行事	3
	保育士の人数	12
	保育士の経験・	11
	保育室の面積	8
	施設・設備	6
	園庭	5
	保育理念「子と	7
	学校教育への対	3
	地域との連携	6
	異年齢保育	5
	障がい児保育へ	5
	保育料	5
	保育日時(月～	0
	1-18全て	0
	その他	2
	（空欄）	0
	計	1
		125

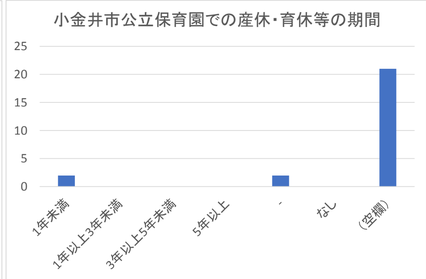


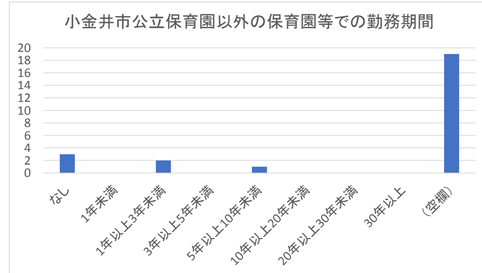


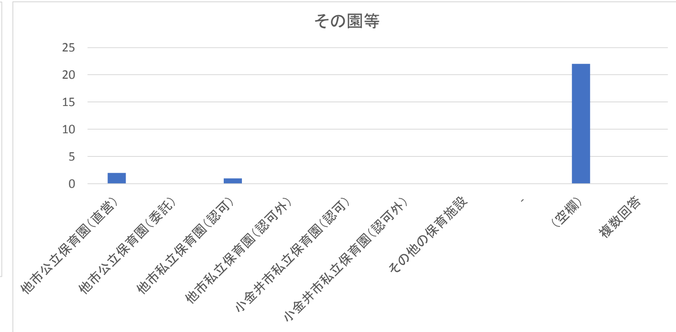


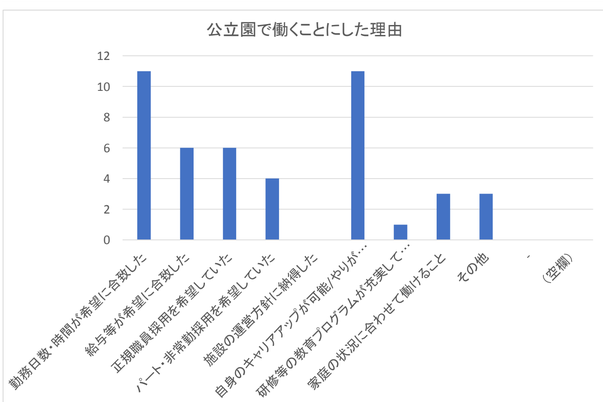


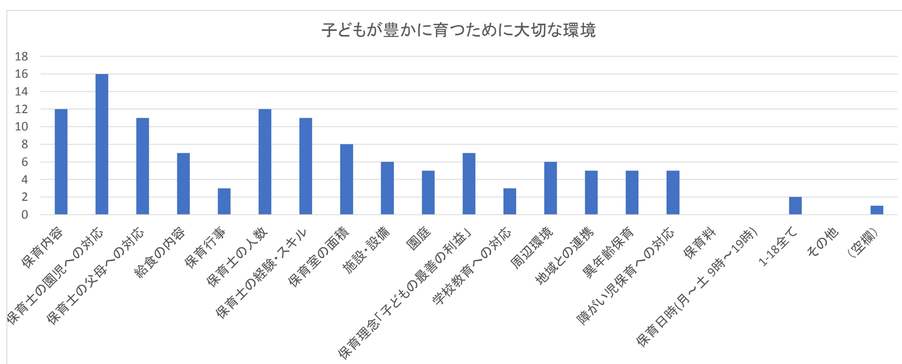












五園計

年齢

区分	～25歳	26～35歳	36～45歳	46～55歳	56歳～	-	（空欄）	計
件数	3	36	33	46	31	1	19	169

職種

区分	A正規	A任期付	Aその他	B正規	Bその他	(-)正規	(-)任期付	(-)その他	A(-)	B(-)	-	（空欄）	計
件数	43	10	11	14	49	5	9	3	2	2	1	20	169

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	-	（空欄）	計
件数	29	40	39	30	8	1	22	169

現在の

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	49	5	3	0	8	10	94	169

小金井

区分	A-1年未満	A-1年以上3年未満	A-3年以上5年未満	A-5年以上10年未満	A-10年以上20年未満	A-20年以上30年未満	A-30年以上	B-1年未満	B-1年以上3年未満	B-3年以上5年未満	B-5年以上10年未満	B-10年以上20年未満	B-20年以上30年未満	B-30年以上	(-)1年未満	(-)1年以上3年未満	(-)3年以上5年未満	(-)5年以上10年未満	(-)10年以上20年未満	(-)20年以上30年未満	(-)30年以上	A(-)	B(-)	（空欄）	計
件数	5	3	5	17	15	5	5	11	13	7	8	12	2	2	4	5	4	4	3	4	2	2	0	31	169

小金井

区分	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上	-	なし	（空欄）	計
件数	45	17	5	0	7	8	87	169

小金井

区分	なし	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	（空欄）	計
件数	86	10	14	9	15	4	0	2	29	169

その園

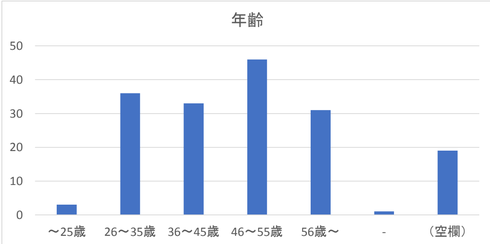
区分	他市公立保育園	他市公立保育園	他市私立保育園	他市私立保育園	小金井市私立保	小金井市私立保	その他の保育施	-	（空欄）	複数回答	計
件数	15	2	20	4	2	0	6	2	114	4	169

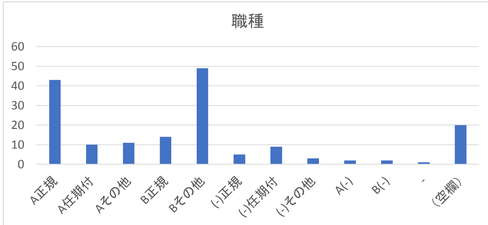
公立保

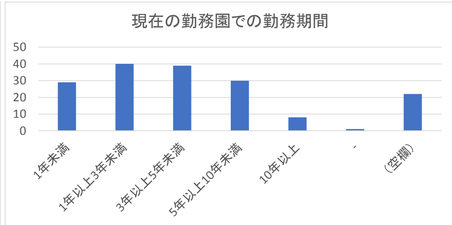
区分	勤務日数・時間	給与等が希望に	正規職員採用を	パート・非常勤	施設の運営方針	自身のキャリア	研修等の教育プ	家庭の状況にさ	その他	-	（空欄）	計
件数	66	27	62	31	15	51	9	38	22	0	2	323

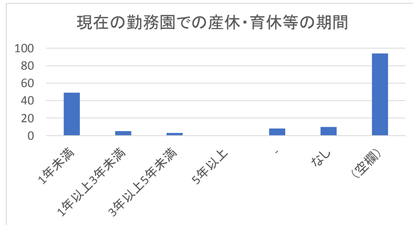
子ども

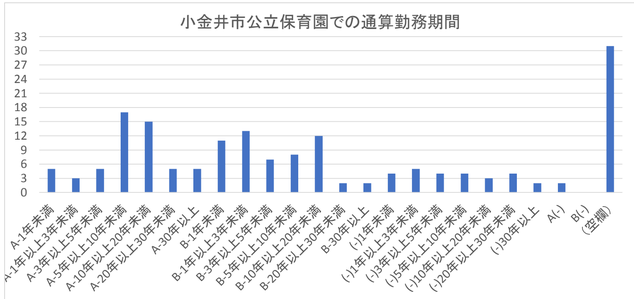
区分	保育内容	保育士の園児へ	保育士の父母へ	給食の内容	保育行事	保育士の人数	保育士の経験・	保育室の面積	施設・設備	園庭	保育理念「子と	学校教育への対	周辺環境	地域との連携	異年齢保育	障がい児保育へ	保育料	保育日時(月～	1-18全て	その他	（空欄）	計
件数	95	90	52	42	21	67	65	24	28	30	35	10	29	24	19	27	6	6	21	8	6	705

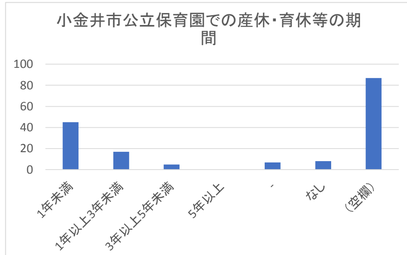


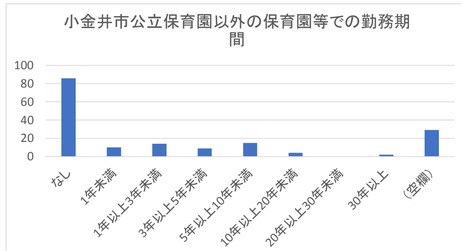


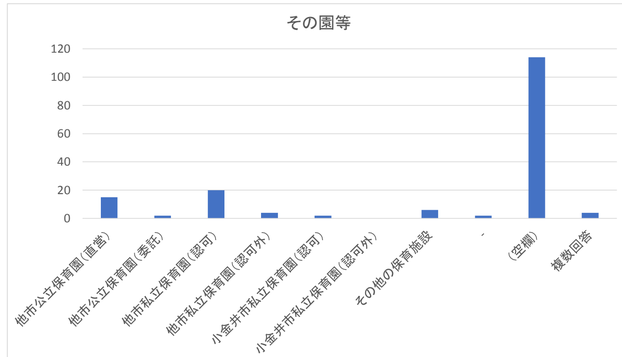


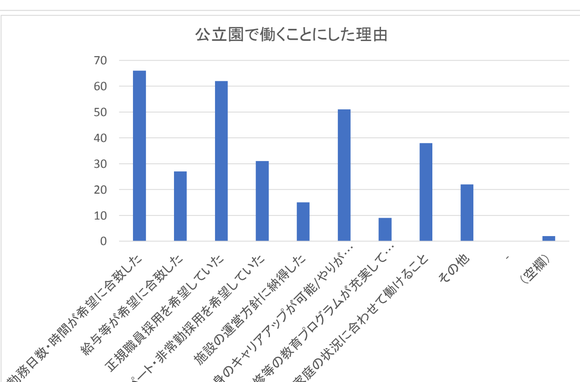


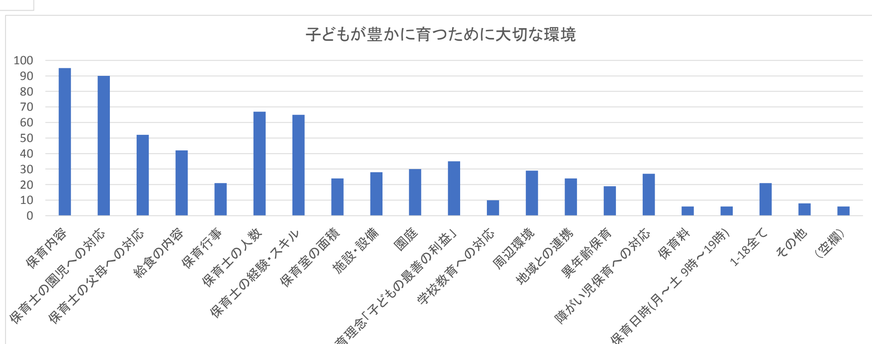












	公立園の良さ
園A	暖か味がある（色々手作りされている、アットホームな感じなど）
	平均的でバランスがとれているところ
	時間ごとの児童対保育者数が整っているシステム、園庭・ホールが充実しており児童が健やか、給食の質がとても良い
	保育の質、職員の働く姿勢、経験が豊か、加配児への対応
	労働者としての働きやすさが日中の業務の精神状態に反映されると思う→サービス等の向上につながる、また、私立では受け入れ不可能なケースでも手厚くみることができる
	保育士が長く勤めるので経験・スキルが高い保育士が多い、給食の質が高い、保育室の面積があるので子供のストレスが減る、看護師の質が高い
	勤務時間がきちんと守られているので毎日サービス残業や休日出勤ということがなく長く働ける.そのためベテランの保育士が多い.役所と密接なので勤務時間が体制がごまかされることない、情勢へのアンテナも強い、働きながら家庭を持てる労働環境のため実際家庭を持っている職員が多い→お互いに大変さが分かる→互いにカバーしながら働ける←新人ばかりの園では子育て中への職員の理解が足りず、同じように残業することを求められたり働き続けにくい、公立保育園5園の中で職員同士も交流学び合いがあり父母も父母会・五園連・保問協などはば広い視野で保育を考える機会がある 私立だとそのような横のネットワークがない、もしくは弱い、五園連は小金井の宝だと思います
	正規職員については福利厚生・給与・勤務時間・産休・育休などメディアに報道されている様な暗い状況ではないため保育者に余裕がある.よって保育にも余裕.研修などのプログラムも用意されていて保育内容にも反映されている
	経験豊富な職員から様々な保育手法・価値観を学べる、家庭を持っていても働いていける体制・環境がある、関係機関と連携してきた繋がりがあること
	異動があるため他園の特色（異年齢・同年齢など）を経験できる.長く勤務できるため経験を積み重ねてゆける
	庭がある、経験のある保育士（民間は5年で主任等、長く勤められない）
	よりよい保育について皆で考え方向づけていける、ベテラン保育士からの学びがある
	年令が幅広く保育の継承
	20代～50代といった幅広い年齢の保育士がいる（ベテランがいる）、施設は古いけど保育室の広さや園庭の広さが確保されている
	保育の質を大切にしている、ベテラン多く受け継がれている
	休みが多い
	保護者へ依頼事項が少ない
	いろいろな年令層の方がいるためセンパイから若手にも伝えられお互いに学び合える
	ベテランが多くいること
	職員数（パートも含め）が多いのでシフト等のカバーができる
	有給をとりやすい
	園庭が広い、職員のしつが良い
	異動しても保育内容について差がない
園B	職員の人数の多さ、時間外の手当が厚い
	安心、安全
	給食への投資（給食の内容・種類が豊富、調理人数）
	複数の目で保育を充実させている
	給食が美味しい、品数が豊富、トップの人の考えですぐに変わってしまう不安定さはない
	利益を気にせず働ける
	子供達への気遣い（健康・安全・心）、ひとりひとりの尊厳を大切にしている
	保護者が安心してお子さんを預けている姿、公立は頼れる場所となっている
	様々な年令、考えの職員がいるため、子どもたちに色々な関わり方をができる
	保育士の経験・スキルが高い
	こどもが民間園に通ってますが職員の入れかわりが激しく不安を感じる中、公立は辞める方は少ないので安定した保育ができると思います
	むかしながらの保育も残しながら現在の保育をとり入れているところ、異動があり様々な職員が入れかわり各園の良さも伝えられとり入れられている
	職員同士の連携の良さ
	ひとりひとりをわけへだてなく大切に保育している
	保育士の年代・経験などの層が厚い、保育に関する蓄積がある、就労条件が良い（働く環境）
	休暇が初月から取れる、休憩時間がある
	皆立場が同じ、もうけ等考えないこと
	ベテランがいる
	ベテランがいることで保育やスキルの継承ができる、5園の学びあいにより向上していける、保育内容や配慮を高めあえている
	子どもに向き合った保育ができること
園C	福利厚生、充実している、ベテランさんから学べる
	勤務時間・休暇取得などがきちんと安定している、安心して働ける
	働きやすい環境（労働条件・人間関係や雰囲気が良い）、ベテランがいること、他機関と連携しやすい、「お勉強」ではなく「遊び」を大切にしていること、公立5園で情報交換ができること
	最低基準よりも余裕があり子どもに対して余裕を持って接する事ができる、父母会があり行政に対してチェックできる、園長も職員も異動がありワンマン体制になりにくい、園庭がある、人員の余裕があるから支援が必要がある子どもに対しても最大限の受け入れができる（一時保育などで）、株式会社ではない為子どもにとっていい事だと思えば保護者に対してもちゃんと伝える事ができる
	問題や心配のある家庭も受け入れることができる、保育士の人数がしっかりいるので子どもや保護者にゆとりを持って接することができる、福利厚生がしっかりしているので育休後も辞めずに仕事を続けられるので経験豊かな保育士が多い、若い保育士もそれを見て育つ
	市の機関と連携、ベテランと若手がまんべんなくいる
	行政とつながっている、働き続けられ条件があり職員の層が厚い
	職員がプロ意識を持ち向上心を持って取り組んでいるところ
	勤務管理がきちんとされている→勤務時間・有休など
	保育の伝承
	待遇が私立に比べてかなり良い、設備が整っている
	研修など充実し、保育士のスキルアップが可能、保育士の人数確保されている、給食の充実、保育内容の充実
	ベテランから若手へ、保育のノウハウの引きつぎができ若手育成につながる、コマ切れでは若手のキャリアはのびない
	幅広い年令層、公的機関とのつながり、安定雇用により保育にも責任持って従事している
	いろんな経験年数の人がいる、かたよった方針がないので自分の発想を活かして保育を工夫できる
	市民に開かれている、職員の待遇がよい
	給与・健康診断など働きやすい環境が多い
	保育士1人1人の知識が高くとても保育熱心である所
	安定していてとても働きやすい
	地域の保護者との交流・相談の機会がある、アレルギー児対応・障害児枠もある
	人が変わらないため人間関係が作りやすい
	ベテランの保育士がいる、職員の精神衛生が保たれているから子ども・保護者共良い関係がきずける
	発達が気になる子への加配が制度としてつけられる、私立では人件費の面から加配が難しく対象児が放置されやすい
	保育内容や園の理念などに関して職員全体で話し合うことができる、幅広い年令の人がいて先輩の保育を見習いながら実践経験を重ね保育士としてのスキルを学んでいける
園D	園の施設（例えばプールやホールや園庭）がある、広さも充分ある
	年令層の厚さ、異動による色々な情報等の広まり
	父母会がしっかりしている

	子どもたちがのびのびと生活をおくれている事、又、職員同士がコミュニケーションを取る機会が多い事
	色々な年齢の職員がいる、朝・夕のパートさんがいて当番の時間に交代が可能の為時間に上がる事ができる（充実している）
	園庭が広く、外遊びが充実
	休みがとりやすい
	人的にも環境的にも恵まれている、巡回相談できる
	時間外勤務が限られている（決められている）
	歴史があるので保育行事など経験に基づく活動ができる
	巡回相談があることがいいと思った
	職員が多かった時は本当に質が良く1人1人を大切にしていた
	現在はなし（以前までは働きやすい、休暇を自分で指定できる、自由に意見が言える、育休がとれる、ベテランがいる、勉強会や研修が充実している）
	経営の不安なく保育サービスができる
	パートで細かい時間に分かれているので働く時間が少しでもできること
	園職員の立場が皆同じであり意見しやすい、保育課とも対等の立場で関係機関とつながりやすい
	利益をあげなくて良いので子供達のことに集中できる
	研修への参加がしやすい状況にある、新しい試みや取り組みに理解がある
	保育のスキルを持った人が多い
	知識とスキルの蓄積、長く働けることでの仕事へのフィードバック
	皆さん感じ良く仕事されていると思います
園E	困った時など色々おしえてもらいやすかったり聞きやすく仕事がしやすいです
	ベテランが多い
	年齢の幅があるのでいろいろと学びながら仕事ができる
	子どもの権利が保障されていると感じる
	年齢層が幅広い
	時間できちんとしている
	職員皆で話し合って決めていかれる、仕事と生活の両立
	熟練の保育士がいてサポートしてくれる事、伝統がある
	休暇の取得や休けいなど保証されている
	保育の中で良いことは引きつげ改良の必要なことは話しあいをしながら良い方向にかえていくことができる
	時間がしっかり決まっているところ
	保育士の質の高さ、ベテラン保育士～若手までいるので多様な保育に対応できる、保育室にコーナーが設置してあり環境がととのっている、地域との連けい
	福利厚生がしっかりしている
	職員が長く働いている
	職員が長く働いている（ベテラン経験者が多い）

	公立園の課題
園A	庭がさっ風景、花などもっとほしい、保育士が足りない
	監護者の収入で児童受入れが足切りされる為、保育料の高い私立保育園を増やしても待機児童の解消に役立たないシステム
	保育士不足
	資金の問題、きせいの厳しさ
	正規職員が減っていること、給食のまかない費が減っていること
	正規職員が足りない、様々な雇用形態、非正規化
	保育日時を日曜日も追加してサービス業・商売の保護者にも対応（いろいろな働き方へ対応）→職員の確保が重要、臨時職員や補助保育員に対しても正当な手当をつけて研修・ミーティング・コミュニケーション時間をつくり意思疎通をはかり保育に役立てる工夫・協力
	地域の保育をリードしていく基幹園としての役割を担っていくにはどうしたらよいか
	地域に根ざした活動として地域の方々が利用できる施設の活用
	人不足
	設備面の老朽化に自分たちの運用で対応できない
	独自の判断ではできない（市におうかがいをたてる、融通がきかない）、どんな人でも定年まで働けてしまうこと
	市の限られた財政の中で運営していく必要があり、人手や物品購入はギリギリで余裕がない
	学校進学対応の内容を明確にする
	年度途中でもどんどん人が入れかわる事での子どもへの影響
	少々コミュニケーションをとりずらい、保育士、●●
	設備が古い
	年齢層（計画的に採用していれば産休・育休者が重複しなかったのでは）、非正規化がすすんでいること
	異年令保育の良さがあるものの月令や発達段階や性差による個性に合った対応をするための余裕がなく受け入れ人数が公的視点から過超ぎみと感じる、保育園施設の拡充が急務
園B	非常勤で働いているが、働く時間を臨機応変にしてほしい
	保育士の確保
	公立なのでもう少し大量な人数を入れ保育をすべき
	自由な事業をしにくい、規制が多い
	対応が遅い（役所を通すので）
	建物の老朽化で特に水まわりが悪い.施設の管理
	修理等すぐやってもらえないこと
	社会状況を取り入れること
	施設の老朽化
	施設の老朽化、冷暖房器具の老朽化と不足
	施設の老朽化、人材の確保
	私立園との保育の質と行事の違い、人材の確保、建物の老朽化
	保育士研修の少なさ（特に新人に対し）
	保育士・園児・保護者、3者の関わり
	多様な働き方をしている家庭の子供の保育に対応できない
	立場が同じゆえ平等を主張しすぎる、ニーズに応えるまで時間がかかる
	園舎の老朽化、セキュリティ面
園C	人手確保
	地域の拠点としての役割の充実、人員不足、財政難、建物の老朽化
	職員が変わる為（園長も）一貫性はなくなる
	公立園はお金がないので子どもたちに必要な物が買入しにくい
	柔軟な対応
	物品の購入に制限が多く、臨機応変な対応が難しい
	民営化の話が出ていること
	認証保育園等厳しい保育環境・勤務体制の所との公的資金の公平な配分
	一時保育の定数拡充
	職員にジャージやスニーカーなど支給しなくてもいいのでは？

	正規職員が少なく正規職員への責任が重くなっている
	現場で色々改善点・アイデアを見い出せても公務員がらみの規則・規定でしばりがあり細かいニーズにすぐに応対しにくいことがある
	公立園以外との関わり方、手続き等が難しくスムーズでない
	委託問題で正規が採用されず人手が足りない、正規の負担が大きくなる
	休日保育（日・祝）対応
	保護者のニーズに柔軟に対応することが難しい（延長のスポットなど）
園D	保育士の確保
	休暇希望がなかなか取れない
	保育士の人数
	建物の古さ
	施設の老朽化、低賃金
	考えが古い、月末処理の手書き、看護師の考え方
	施設が古いものが多い
	老朽している箇所を直せるといいと思う
	任期付職員がどうせ〇年だとし仕事に対しての意欲が低い人多い、よって質の維持が難しい
	人数不足や経験不足の職員が増え正規の特に子育て中の中堅どころに集中して負担がかかっている、突発の休みが入ると定数を割ってしまうこともある、確実に質が低下している
	民営化に伴い本来の人員に欠員があること、負担増
	保育士・パートが集まらないこと
	建物が古い、職員体制がきびしくなっている（正規職員採用がないため）
	施設や設備が古い、正規が急に少なくなってしまったため、仕事を教える事がなかなか追いついていない
	施設が古く修繕が必要な所が多いがなかなか対応されない現状がある
	お役所との連携、必要な修繕への配慮
	ハード面の老朽化
	施設の老朽化、課や市からの縛り
	特になし
園E	時間数（労働の）など決まりが多いように感じます
	IT化
	アナログな部分が多いのでIT化していけると良い
	保護者との連携や協力体制、子どもに対しての意識の共有など
	人員の確保、正規ほじゅう
	時間できちんとしている
	全体としての保育内容の積み重ね、正規を入れない今
	決まりきった事がらが多く、大きな改革はできない？
	門から誰でも入れるなどセキュリティが甘い
	施設の老朽化
	託児施設になりさがらない
	パソコン等少ない、セキュリティーがあまい（門）、正規職員が少なくなってきている
	施設が古くて汚い
	施設が古い

	公立園で働くことにした理由　その他
園A	働くお母さんの手助けになりたい
	臨職をしていた時、すばらしい保育内容だと思ったから
	保育経験の長い職員が多く先輩が多い
	産休・育休を利用し長く働ける
	ベテランの保育士が沢山いる保育園で沢山のことを学べるから.充実した保育ができるから
	異動があり自身の勉強のため
	資格を生かした仕事ができるから
園B	安定してそうだから
	特に理由はありません
園C	長く働ける、ベテランの先輩たちがいる
	福利厚生がしっかりしていて定年まで働き続けやすいと感じた
	長く働き続ける為の労働条件が整っている
	長く働いていけると思ったから
園D	勤務地が自宅より近かった為
	公立園の良さをかんじているのでその点も含めました
	私立は園長意見が絶対だったから
	家から近い
	公私どちらも考えていたが公立の試験の方が早く受かったので
	安定した雇用で一生働いて社会に貢献したいと思った
園E	地元で自分が公立園出身だから
	長く働き続けられると思った
	任期付職員採用を希望していた

	子どもが豊かに育つために大切な環境　その他
園A	安定した家庭環境
	子育ての責任は常に親にあることを保育園ではなく親御さんが自覚することだと思います
園B	父母の健康・父母の健全な子供に対する考え方
	親の働き方を変えていく事（長時間労働をなくす、ライフワークバランスへの取り組み
	正規保育士の人数
園C	保育士同士の連けい
	すべてが必要だと思います.が、なかなか整わないこともあると思うので、その中で、子どもや保護者にとっての最善の利益を考えて創意工夫ができる職員のスキルが必要だと思います
園D	保護者との相互理解・信頼関係・協同作業